Panasonic

取扱説明書

保管用

ライトアップ照明器具（屋外用）

灯 具 品 番	台座品番	ポール取付金具	適 合 ラ ン プ
YA54739	YK05845K	YK40051 （1灯用） YK40052 （2灯用）	M250～400･L／BH－SC M250～400L／VHSC－P／N M250～400･L／BD－SC－2(P) M250～400L／BDSC(－P)／N M250～400･L／BU－SC－2(P) M250～400L／BUSC(－P)／N NH110～360･L(S) NH110～360L(S)／N CMT150～220･LS－LW／BU CMT150～220･LSE－W／BU

※適合ランプについて･･････器具としては上記ランプが適合しますが、ご使用にあたっては別途手配の安定器に適合するものをお選びください。（パナソニック製ランプをご使用ください。）

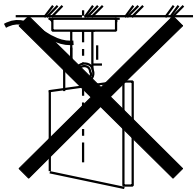
器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施　工　説　明　　**工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警　告

●施工は取扱説明書にしたがい、確実に行なう。施工に不備があると発火・感電・落下の原因となります。
●接地工事（D種接地工事）を確実に行う。接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
●器具の改造は、絶対にしない。発火・感電・落下の原因となります
●一般屋外用器具です。浴室などの湿気が多い場所、振動や衝撃の多い場所（橋や高架上等）、腐食性ガスの発生する場所、塩素を使用する屋内プ-ル等では使用しない。器具の落下や絶縁不良による感電の原因となります。
●安定器別置型です。使用するランプ、電圧、周波数を確認の上、適正のものを選ぶ。
ランプの破裂・発火の原因となります。
●ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用する。ランプの破裂・発火の原因となります。
●前面ガラスが高温になりますので、人が容易に触れるおそれのある場所では使用しない。
やけどの原因となります。
●枯葉や枯枝が前面ガラスに舞い落ちるような場所ではアクセサリーと組合わせて使用しない。
発火の原因となります。
●草や木で前面ガラスが覆われるような場所では使用しない。発火の原因となります。
●冠水のおそれのある場所には使用しない。 浸水による感電の原因となります。
●被照射面とは40cm以上離す。 過熱による発火の原因となります。
●台座を使用する場合、天井吊下げなど天井取付はしない。 器具落下の原因となります。

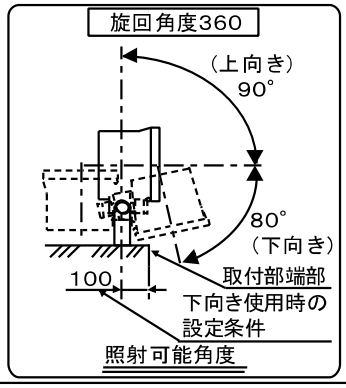


⚠ 注　意

●この器具は一般屋外用（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、高所で強風の吹く恐れのある場所、海岸隣接地、腐食性ガス、粉じんの影響を受ける場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
●60m／s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では、使用しないでください。
器具落下・ポール転倒の原因となります。
●表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電源で使用しないでください。感電・発火の原因となります。
●周囲温度 35℃以上での使用はしないでください。又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。
不点や発火の原因となります。
●ケーブルは600Vビニル絶縁ビニルキャブタイヤケーブル又は600V二種EPゴム絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブルと同等以上の性能を有するものをご使用ください。適合ケーブル径はφ10．5～φ15．5mmです。
（2芯または3芯ケーブル 2．0mm^2～5．5mm^2）
指定外ケーブルを使用しますと浸水による感電・発火の原因となります。

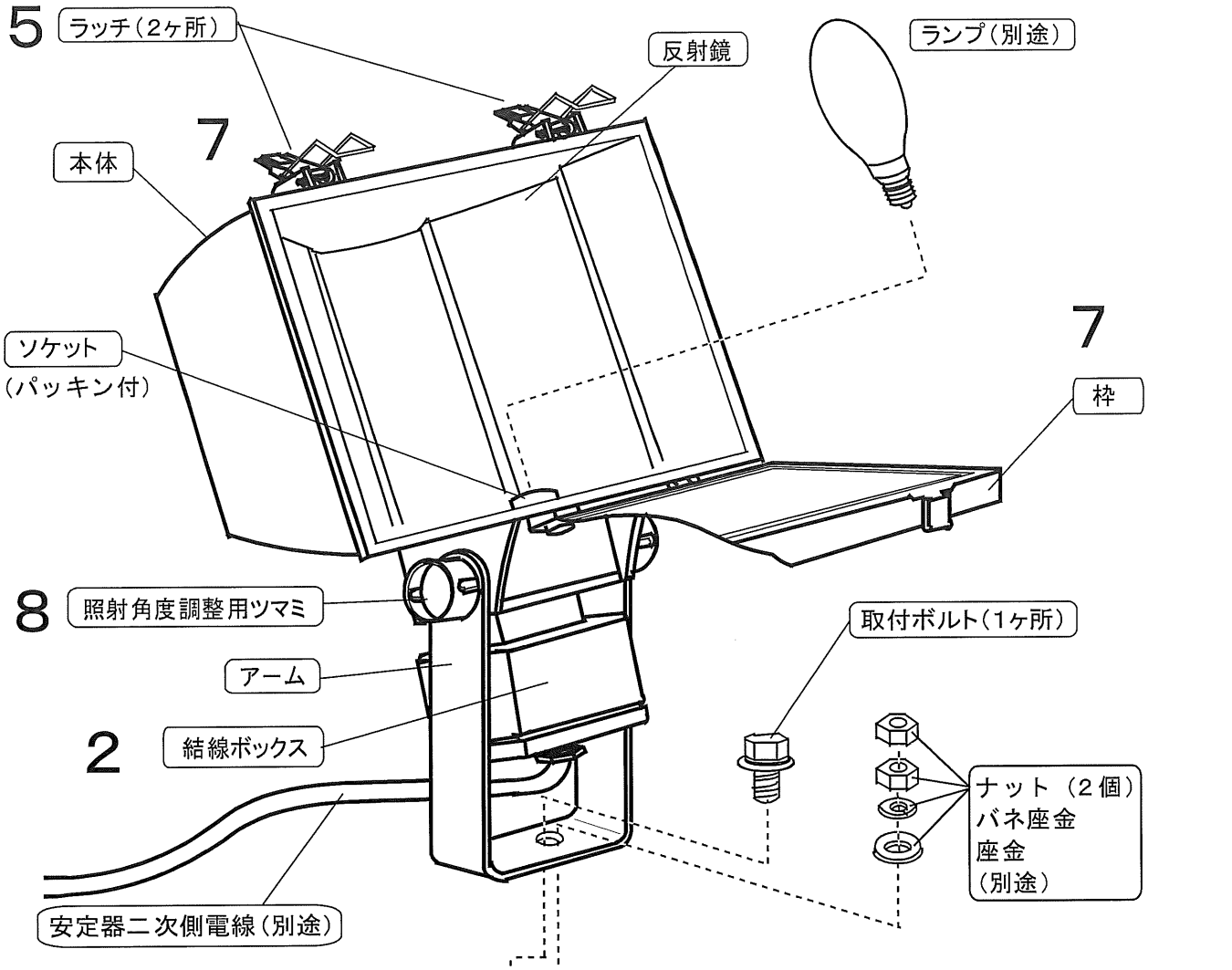
使 用 上 の ご 注 意

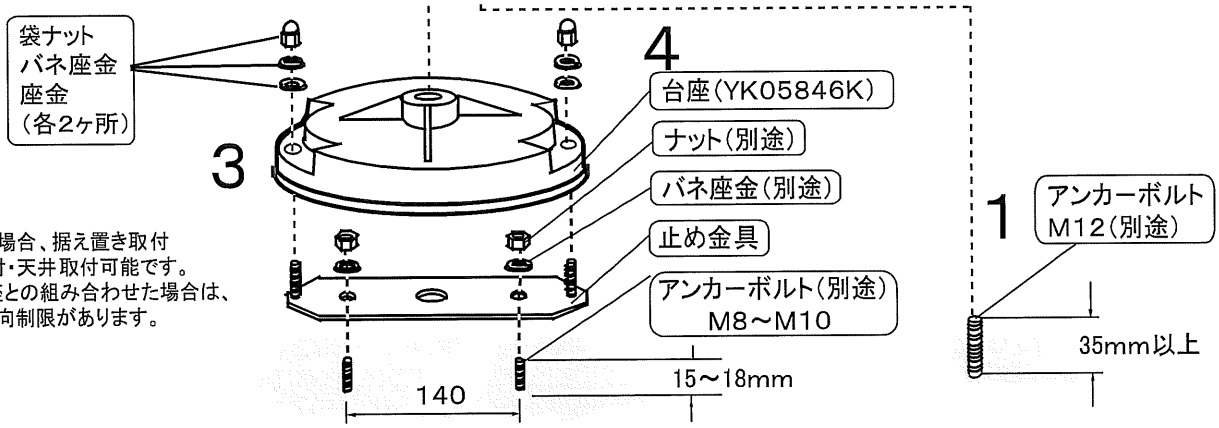
●旋回角度は360°、上下首振り角度は水平より（下向き）80°・（上向き）90°
でご使用ください。
●台座と組合せて使用する場合は制限があります。台座の承認図を御参照ください。
●パナゴールド･D、マルチハロゲン、ハイゴールドランプをご使用の際は、ランプ固有の使用制限がありますので、カタログ（ランプ・安定器の欄）をご参照ください。
●正しい配光を得るために、必ず透明型ランプをご使用ください。
●ご使用中にガラスや反射鏡が、若干白く曇る場合があります。
シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので、異常ではありません。
軟らかい布等で拭いてからご使用ください。



各部のなまえと取付けかた

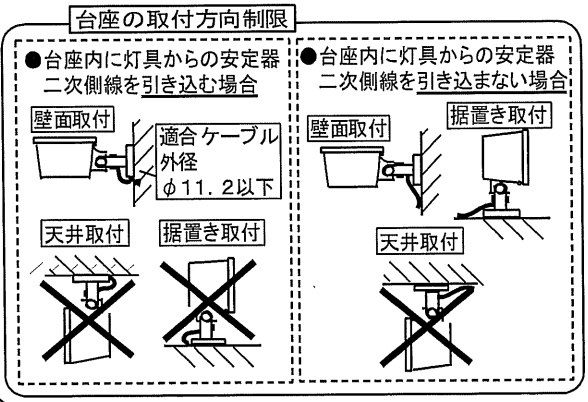
これは一部各部簡略化した図です。



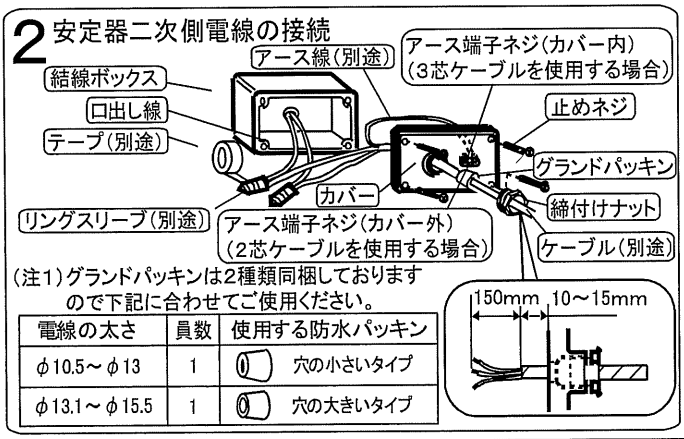


●直付の場合、据え置き取付
・壁面取付・天井取付可能です。
但し、台座との組み合わせた場合は、
下記の方向制限があります。

台座の取付方向制限



2 安定器二次側電線の接続



（注1）グランドパッキンは2種類同梱しておりますので下記に合わせてご使用ください。

電線の太さ	員数	使用する防水パッキン
φ10.5～φ13	1	穴の小さいタイプ
φ13.1～φ15.5	1	穴の大きいタイプ

⚠ 警　告

施工は取扱説明書にしたがい確実に行なう。
施工に不備があると落下、感電、発火の原因となります。

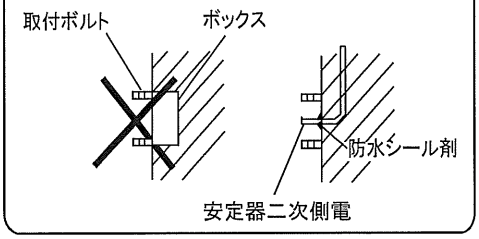
1 取付前の確認

・器具質量に十分耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。

2 口出線に安定器二次側電線を接続する

・結線蓋を止めネジ(4カ所)をゆるめて本体からはずしてください。
・結線蓋からグランドキャップをはずしてください。
・安定器からの安定器二次側電線を図のようにグランドキャップ・防水パッキンという順序でグランド本体の穴に差し込んでください。
・口出線に安定器二次側電線を圧着スリーブ等で結線し絶縁テープでテーピング処理をしてください。
・接地端子を使用してD種(第3種)接地工事を行ってください。
接続が不完全な場合、感電・発火の原因となります。
・結線蓋を電線がかまない様にしっかり閉めてください。
締め付けが不完全な場合、感電・浸水の原因となります。
・グランドキャップを確実に締め込んでください。
締め付けが不完全な場合、感電・浸水の原因となります。

注)台座内に灯具からの安定器二次側電線を引き込無場合
台座取付面にボックスを設ける事はできません.
安定器二次側電線は取付面より直接出してください。
また、電線の壁面出口には必ず防水シールで穴を埋めてください。



3 台座を取付ける(台座使用時のみ)

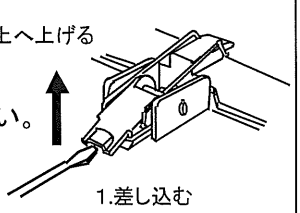
・台座に付属されている止め金具をアンカーボルトに固定し台座を付属の袋ナットで固定してください。
台座はしっかり固定してください。不十分ですと落下の原因となります。

4 灯具を台座、及び取付面に取付ける

・直接取付面に取付ける場合は、Φ12のアンカーボルトを使用しダブルナットでしっかりと締め込んでください。
・台座を使用する場合はアームを台座の先端部に取り付け、照射方向に合わせ取付けボルトで固定してください。
取付けに不備がありますと落下の原因となります。

5 ラッチをはずし枠を開ける

・マイナスドライバーをラッチの穴部に差し込みラッチ(2カ所)をはずして枠を開けてください。



6 ランプを取付ける

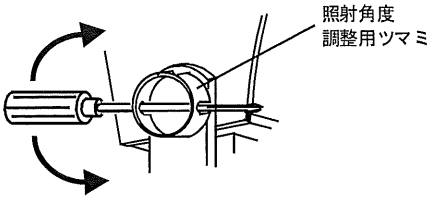
・必ず適合ランプを使用してください。

7 枠を元通りにセットする

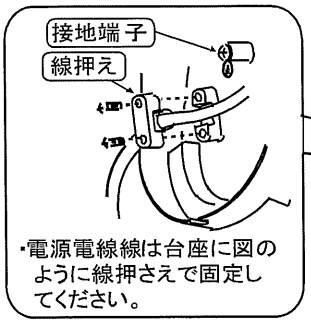
ラッチは、しっかり締めてください。
締め付けが不十分ですと浸水・感電・発火の原因となります。

8 照射角度を決めます

照射角度調整用ツマミをゆるめて設定してください。
締付ける場合は右図の様にドライバーを用いてしっかり締付けてください。
不十分ですと落下の原因となります。

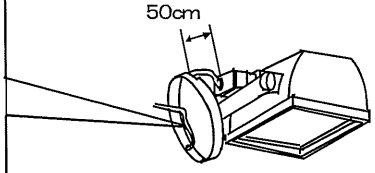


※壁面などで埋込配管工事の場合

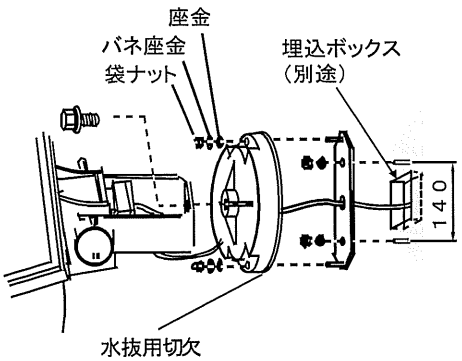


・電源電線線は台座に図のように線押さえで固定してください。

首ふりの際ケーブルのねじれを考慮して約50cm引き出してください。



・台座内で結線する場合は台座内の接地端子を使用してD種(第3種)接地工事を行なってください。



工事店様へ　お客様の施設の安全で便利な保守のために、最後のページの施工記録表の各欄に記入し、使用されるお客様にお渡しくださるようお願いします。

取　扱　説　明　　お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警　告

●器具を改造しない。感電・発火の原因となります。
●ランプ交換は、器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認の上行なう。
　ランプ破裂・発火の原因となります。
●ランプ点灯中及び、消灯後しばらくは前面ガラスが高温になりますので、触れない。やけどの原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のままで使用すると、 発火・感電の原因となります。
　異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行なってください。
　やけど・感電の原因となります。

⚠注　意

●ランプ交換の際には、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実に行なってください。
　不備がありますと、落下・感電・発火の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。
　※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
　3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
　点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

1：保証について
　この商品の保証期間は1年間です。
　但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
2：保証書について
　保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
3：補修用性能部品の保有期間
　弊社はこの照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
　性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意（必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。）

●器具の清掃について・・・・・・・・・・・・・・・汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。
　シンナーやベンジンでふかないでください。
　変色・変質の原因となります。
●ランプ交換について・・・・・・・・・・・・・・・本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
　（パナソニック製ランプをご使用ください）

お客様へ　ランプ交換など保守のために、下表内容をご確認の上、適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

〈施工記録〉

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		
使用安定器品番		

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571－8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365（フリーダイヤル）　0120-878-236（FAX）
DS1200－141214